

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号
実用新案登録第3142900号
(U3142900)

(45) 発行日 平成20年7月3日(2008.7.3)

(24) 登録日 平成20年6月11日(2008.6.11)

(51) Int.Cl. F 1
A 6 1 B 6/06 (2006.01) A 6 1 B 6/06 3 3 0

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 実願2008-2761 (U2008-2761)
(22) 出願日 平成20年4月1日(2008.4.1)(73) 実用新案権者 502268520
株式会社三田屋製作所
東京都豊島区长崎1丁目27番1号
(72) 考案者 飯田 泰子
東京都練馬区早宮1丁目3番8号

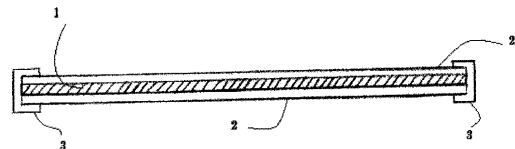
(54) 【考案の名称】 カバー、フレーム付き散乱X線除去用グリッド

(57) 【要約】

【課題】診断用X線画像撮影や医療従事者が運搬する際の損傷や、消毒薬剤による仕様ラベルの剥離を防止することの可能な散乱X線除去用グリッドを提供する。

【解決手段】散乱X線除去用グリッドに耐水性、耐薬品性かつ高強度のカバーを装着し周辺部にフレーム加工を施すことにより、表面の仕様ラベルや塗装の剥離、グリッドの内部構造の亀裂や打痕から散乱X線除去用グリッドを保護する。

【選択図】 図1



【実用新案登録請求の範囲】**【請求項 1】**

全体剛性及び平面強度を高め、表面を保護する為の耐水性、耐薬品性素材のカバーを装着し、フレーム加工を施した散乱 X 線除去用グリッド。

【考案の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本考案は、散乱 X 線除去用グリッドに関し、より全体剛性及び平面強度が高く、表面を保護した散乱 X 線除去用グリッドに関する。

【背景技術】

10

【0002】

従来、JIS Z 4910 - 2000 に準ずる散乱 X 線除去用グリッドで、診断用 X 線画像撮影を行っていた。

【考案の開示】**【考案が解決しようとする課題】****【0003】**

上述の散乱 X 線除去用グリッドを用いる場合、大きいサイズ、特に長尺散乱 X 線除去用グリッドは診断用 X 線画像撮影や医療従事者が運搬する際、散乱 X 線除去用グリッドに対してねじれ力や、その一点への負荷がかかることにより、内部構造の亀裂や打痕等の X 線画像に影響を及ぼす損傷につながることもある。また、使用後の消毒を繰り返すことで、散乱 X 線除去用グリッド表面の仕様ラベルや塗装が薬剤の影響を受けて剥離し、散乱 X 線除去用グリッドの仕様の識別が困難になることがある。

20

【0004】

本考案は、上述の不都合を解消しようとするもので、より高い強度を有し、表面を薬剤から保護することが可能な散乱 X 線除去用グリッドを提供しようとするものである。

【課題を解決するための手段】**【0006】**

本願の請求項 1 に係る考案は、散乱 X 線除去用グリッド表面に耐水性、耐薬品性かつ高強度のカバーを装着し周辺部にフレーム加工を施すことにより、表面の仕様ラベルや塗装の剥離、グリッドの内部構造の亀裂や打痕から散乱 X 線除去用グリッドを保護する。

30

【考案の効果】**【0007】**

本考案を用いることで、診断用 X 線画像撮影や運搬の際に、散乱 X 線除去用グリッドの一点に一定の負荷がかかった場合でも、X 線画像に影響を及ぼす内部構造の損傷を避けることが可能であり、緊急時の使用に有益である。また消毒薬剤から表面の仕様ラベルを保護することにより、散乱 X 線除去用グリッドの識別に困難を来すことを防止することが可能である。

【考案を実施するための最良の形態】**【0008】**

本考案の実施形態を、図面を用いて詳細に説明する。図 1 本考案の断面図であり、図 2 はその外観斜視図である。

40

【0009】

カバー材 2 を散乱 X 線除去用グリッド本体 1 の表裏の両面に耐水性、耐薬品性かつ高強度のカバー材を装着することで、サンドイッチ構造内部の散乱 X 線除去用グリッドを保護する。散乱 X 線除去用グリッド 1 とカバー材 2 にフレーム 3 を施すことで、さらにねじれ等の力に対する強度を向上させる。

【0010】

以上本考案の実施例を示したが、カバー材の素材は耐水性、耐薬品性で、高強度の素材を用いることとし、単一の素材のみに限定されるものではない。

【図面の簡単な説明】

50

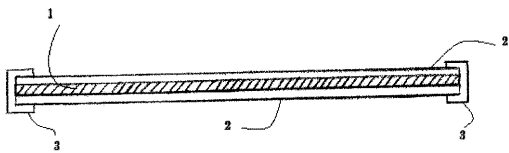
【図1】カバー、フレーム付き散乱X線除去用グリッドの断面図である。

【図2】カバー、フレーム付き散乱X線除去用グリッドの外観斜視図である。

【符号の説明】

- 1 散乱X線除去用グリッド本体
- 2 カバー材
- 3 フレーム

【図1】



【図2】

